

令和2年度 近畿総合通信局 重点施策

－ICTで創る元気な関西－

近畿総合通信局（局長：佐々木 祐二（ささき ゆうじ））は、令和2年度に重点的に取り組む施策を策定しましたので、別紙のとおり公表いたします。

近畿総合通信局では、“ICTで創る元気な関西”をスローガンに掲げ、ローカル5GをはじめとするICTを活用した地域社会の活性化、頻発する災害への対策強化、併せてこれらを支えるサイバーセキュリティの確保等安心してICTを利用できる環境作りを進めてまいります。また、新型コロナウイルス感染の状況を踏まえ、テレワークの導入等の支援に取り組んでいきます

1 活力ある地域づくりに向けたICT/IoT社会実装等の推進

今年度、5Gの本格稼働が始まることを踏まえ、ICT/IoTを活用して地域課題の解決方を社会実装する取組を強化し、関西地域のますますの活性化に貢献します。

2 防災・減災を支えるICT基盤の強化

近年、想定外の大規模災害が頻発しており、住民に伝わる災害情報の提供、被災生活や復旧支援のための情報通信の確保が不可欠となっていることを踏まえ、関西圏における災害等に強いICT基盤の構築、情報提供手段の確保を推進します。

3 安心・安全なICT利用環境の整備

サイバー攻撃による社会的経済的損失が極めて深刻化していること、電波の不正利用や、青少年等のネット利用に関する様々なトラブルが絶えないことを踏まえ、サイバーセキュリティ対策、不適正な無線機器への対応、青少年のネットリテラシー向上のための取組を推進します。

連絡先

総務部総務課企画広報室（高岡、高橋）

電話：06-6942-8483

ファクシミリ：06-6942-1849

メール：kouhou-kinki_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」
と表示しております。送信の際には、「@」
に変更してください。

》》》》》》》》 近畿総合通信局 令和2年度重点施策 《《《《《《《《《《

【スローガン】

ICTで創る元気な関西**1 活力ある地域づくりに向けたICT/IoT社会実装等の推進**

[施策の概要]

今年度、5Gの本格稼働が始まることを踏まえ、ICT/IoTを活用して地域課題の解決方策を社会実装する取組を強化し、関西地域のますますの活性化に貢献します。

(1) 地域のニーズに応えるローカル5Gの普及促進

地域における多様なローカル5Gのニーズについて、開発実証を要する事案を含めた発掘、実装を支援するとともに、ローカル5Gの新しい技術等について周知啓発を行います。また、これらを推進する体制を整備します。

「取組の具体的内容」

- 地域課題の解決に資するローカル5Gの活用促進

(2) ICT/IoT実装推進に向けた環境整備

地域の様々な課題の解決に資するため、防災、医療・健康、農業等の分野において、ICT/IoTの社会実装に関する計画策定、実装化を支援します。また、地域の情報化を支える情報通信基盤の整備や無線技術の検証を行います。

「取組の具体的内容」

- 地域におけるICT/IoT実装推進
- 携帯電話不感エリア解消の促進
- 一般業務用IoT無線の周波数有効利用に関する技術試験検証

(3) 地域連携による新たなビジネスの創出

ICTニュービジネスによる関西経済の活性化に資するため、関係機関と連携し、ICTベンチャービジネスの発掘、マッチング支援、人材育成等を行います。

「取組の具体的内容」

- 関係機関と連携したICT新ビジネス創出の支援

(4) 地域の課題解決に向けた研究開発の推進

大学、NICT等研究機関が集積する関西圏で、競争資金の活用などによりICTの研究開発を推進するとともに、その研究成果と地域ニーズのマッチングを図り、地域課題の解決に向けた取組を支援します。

「取組の具体的内容」

- 地域連携による研究開発の推進

2 防災・減災を支える ICT 基盤の強化

[施策の概要]

近年、想定外の大規模災害が頻発しており、住民に伝わる災害情報の提供、被災生活や復旧支援のための情報通信の確保が不可欠となっていることを踏まえ、関西圏における災害等に強い ICT 基盤の構築、情報提供手段の確保を推進します。

(1) 災害等に強い ICT 基盤整備の促進

近年の豪雨洪水災害や南海トラフ大地震の危険性等に鑑み、個別受信端末を含む防災行政無線の整備、放送ネットワークの強靱化、避難所となる施設等での Wi-Fi 環境の整備を推進します。また、海難事故防止のため、小型船舶の安全航行に資する無線システム導入促進等の周知啓発を行います。

「取組の具体的内容」

- 防災行政無線の普及、デジタル化・多機能化促進
- 災害等に備えた Wi-Fi 環境の整備
- 放送ネットワークの強靱化と耐災害性強化
- 小型船舶の安全向上に係るシステムの普及促進

(2) 地域における災害情報の確保のための運用体制の構築

災害発生時に被災者のニーズに合ったきめ細かい情報が伝えられるよう、コミュニティ放送局等と市町村の連携や臨時災害放送局用設備の導入を促進するとともに、関係機関との連携により、通信の確保、適時適切な情報発信を行える運用体制の構築を支援します。

「取組の具体的内容」

- コミュニティ放送局等との連携・支援
- 臨時災害放送局用設備の導入の促進・支援
- 通信ネットワークの早期復旧に向けた連携体制の構築
- 自治体等の枠を超えた確実な非常通信の確保
- Lアラートの利活用促進

(3) 災害等非常時に備えた支援体制の強化

災害発生時に被災自治体へのリエゾンの派遣による支援を行うとともに、当局の通信機器や移動電源車の貸与等を円滑に行えるよう、地方自治体等との防災訓練をはじめ災害時における支援体制の強化を行います。

「取組の具体的内容」

- 自治体に対する災害時支援体制の強化

3 安心・安全な ICT 利用環境の整備

[施策の概要]

サイバー攻撃による社会的経済的損失が極めて深刻化していること、電波の不正利用や、青少年等のネット利用に関する様々なトラブルが絶えないことを踏まえ、サイバーセキュリティ対策、不適正な無線機器への対応、青少年のネットリテラシー向上のための取組を推進します。

(1) サイバーセキュリティ対策の強化

大規模化、巧妙化するサイバー攻撃に対し、関係機関と連携して、関西圏の企業、自治体等のサイバーセキュリティ対策を促進するため、周知啓発、演習等による人材育成を行います。

「取組の具体的内容」

- サイバーセキュリティ対策の推進

(2) 安心・安全な電波利用環境の整備

電波利用が急増する中で、安心・安全な電波利用環境を確保するため、重要無線通信への妨害排除、日本の規格に合わない外国製無線機器への対策強化に加え、近年無線化が進展している医療機器の病院内での安心安全な電波利用を推進します。

「取組の具体的内容」

- 重要無線通信妨害の迅速な排除に向けた取組強化
- 外国規格の無線機器への対策強化
- 医療機関における安心・安全な電波利用環境の整備

(3) 青少年を中心とするインターネットリテラシーの向上及び消費者支援

青少年の SNS 利用等によるトラブルが絶えない状況であるため、青少年が安心して ICT を利用するためのリテラシー向上の取組を推進するとともに、電気通信サービスに関する消費者トラブル解消について外部専門家、専門機関等と連携して推進します。

「取組の具体的内容」

- 青少年のネットトラブルの解消
- 電気通信サービスに関する消費者支援